

卓上灯をつけると

やはり鐵格子のない、窓だった

月が出てる、ねぼけ面して

何処かから流れて来る夏の白い花の匂い

(後略)

「言葉の遊び」『歷程』所収、平成元年一月

昭和四十四年、黄瀛は、重慶の四川外語学院で日本近代文学の教職につく。一九八四(昭和五十九)年、日中文化交流協会の招きで、ほぼ半世紀ぶりに来日している。

【日本僑報電子版No.85、2000/07/12】に掲載された、黄瀛九十四歳の記事을載せて、第

を折る。ホライイヨウチ 後來有期。